

学校関係者評価報告書

学校法人穴吹学園 専門学校徳島穴吹カレッジ 学校関係者評価委員会は、令和3年度学校自己評価に基づく学校関係者評価を実施致しましたので、ご報告致します。

1. 学校関係者評価の目的

実践的な職業教育の質を確保するため、教育活動の観察や意見交換等を通じて、徳島穴吹カレッジの自己評価の結果を評価することを目的とした委員会を置き、委員会は徳島穴吹カレッジが行った教育活動及び学校運営の状況についての自己評価の結果を踏まえた評価を行う。

2. 学校関係者評価委員会

(委員)

南部 貢年委員

吉田 治委員

佐賀 勇介委員

上野 由弘委員

加藤 仁委員

尾形 香代委員

齋藤 宜昭委員

丸山 貴成委員

三井 大介委員

(学校教職員)

田上 幸志 徳島穴吹カレッジ 校長

谷中 義昌 徳島穴吹カレッジ 副校長

宮崎 克典 徳島穴吹カレッジ 教務部 部長

川下 秀之 徳島穴吹カレッジ 教務部 次長

南 敦子 徳島穴吹カレッジ 教務部 次長

3. 学校関係者評価委員会実施日時

開催日時 令和4年8月25日(木) 10:00~10:45、14:00~14:45

※新型コロナウイルス感染症対策による分散開催

開催場所 徳島穴吹カレッジ 11Fホール

4. 自己評価結果の説明・報告（自己評価報告書参照）

当校の令和3年度の学校運営について「専修学校における学校評価ガイドライン」に従い、令和3年度自己評価報告書の内容について説明。

各自己評価項目について「評価結果（総括）」、「と「取組状況とその分析」、「今後の改善方策等」について報告。各評価項目について、「A」十分である「B」おおむね十分である「C」やや不十分である「D」不十分であるの4段階にて評価。

5. 学校関係者評価委員からの評価・見解

（1）教育理念・目標

周知されており問題なし

（2）学校運営

問題なし。以下の提言をいただいた。

- ・検温や消毒の体制が整備できており、今後も継続してほしい。

（3）教育活動

問題なし。以下の提言をいただいた。

- ・教員研修のアンガーマネジメントや非認知能力研修を学生にも実施してみてもどうか。
- ・学科間の交流ができるイベントを企画してはどうか。
- ・国家試験や退学率も大事であるが、卒業生が学校で学んだことをどう活かしているかも重要。

（4）学修成果

問題なし。

（5）学生支援

現状に問題なし。以下の提言をいただいた。

- ・低所得の学生でも学べる仕組みづくりを考える必要があるのではないか。

（6）教育環境

現状に問題なし。以下の提言をいただいた。

- ・コロナ禍において生徒に対する環境整備が整えられている。
- ・長期的にウィズコロナとして取り組んでいる必要があるようだ。

（7）学生の受入れ募集

現状に問題なし。

（8）財務

現状に問題なし。

（9）法令等の遵守

現状に問題なし。

(10) 社会貢献・地域貢献

現状に問題なし。

(11) 国際交流

現状に問題なし。以下の提言をいただいた。

- ・留学生への環境整備が整っているが、今後さらに進める必要がある。

委員の方から貴重なご意見をいただきました。これからもご期待に添えますよう、教職員一同、努力して参りますのでよろしくお願い申し上げます。

以上